



嚥下調整食一覧表

2024年7月

特別養護老人ホーム 希望苑

食種名		嚥下調整食 1	嚥下調整食 2	嚥下調整食 3	嚥下調整食 4
学 会 分 類 2 0 2 1	コード分類	1 j	2-1	3	4
	形態	均質で、付着性、凝集性、硬さ、離水に配慮したゼリー・プリン・ムース状のもの	ピューレ・ペースト・ミキサー食など均質でなめらかで、べたつき せず、まとまりやすいもの スプーンですくえる	形はあるが、押しつぶしが容易、食塊形成や移送が容易、咽頭でばらけず、嚥下しやすいように配慮されたもの 多量の離水がない	かたさ・ばらけやすさ・粘りつき やすさなどのないもの 箸やスプーンで切れるやわらかさ
	目的・特色	少量をすくってそのまま丸呑み可能 送り込む際に多少意識して口蓋に舌を押しつける必要がある	口腔内の簡単な操作で食塊状となるもの（咽頭では残留、誤嚥をしにくいように配慮したもの）	舌と口蓋間で押しつぶしや送り込みの口腔操作がしやすいもの。 誤嚥のリスク軽減に配慮されたもの	誤嚥と窒息のリスクを配慮したものの 上下の歯槽間で押しつぶす、あるいはすりつぶすことが必要。 舌と口蓋間で押しつぶすことは困難
	必要な咀嚼能力	若干の食塊保持と送り込み能力	下顎と舌の運動による食塊形成能力 および 塊保持能力	舌と口蓋間の押しつぶし能力	上下の歯槽間の押しつぶし能力
他分類との対応 		嚥下食ピラミッド L1・L2 えん下困難者用食品許可基準Ⅱ UDF 区分がまなくてもよい（ゼリー 状）	嚥下食ピラミッド L3 えん下困難者用食品許可基準Ⅲ UDF 区分がまなくてもよい	嚥下食ピラミッド L4 UDF 区分 舌でつぶせる	嚥下食ピラミッド L4 UDF 区分 舌でつぶせる・歯ぐきでつぶせる・容易にかめるの一部
主 食		コード 1j に該当する市販品 （エブリッチ・7°おインゼリー・おかずゼリー等）	エブリッチ・ワイダー	粥ゼリー	全 粥
副 食				やさしい素材 たんぱく 21 シリーズ	黒田式ソフト食で切り込みをした食材を時間をかけ炊かかく調理 魚・肉はソフトミートを使用
水 分		お茶ゼリー・まぜてもジュレ	お茶ゼリー・まぜてもジュレ	お茶ゼリー・まぜてもジュレ	お茶ゼリー・とろみ剤
配膳例					
栄養 量	熱 量		720kcal	950kcal	1300kcal
	たんぱく質		12.1g	37 g	50 g
希望苑食事形態			ケア食①	ゼリー食	ソフト食